

里山に託す私たちの未来 里山シンポジウム「八千代と里山」分科会

講演会 生命をはぐくむ谷津・里山

都市周辺に広がる谷津や里山は、太古より人々が手を加えることにより維持されてきた自然です。そこでは多くの動植物の生命が育まれてきました。その生命を利用し人々も生きて来ました。日本の原風景です。また、雨水を涵養し土壌の流出を保ち、ヒートアイランド現象の緩和や地球温暖化の抑制など、環境や国土保全にも役立っています。都市住民にとっては、自然と触れ合うことのできる場でもあります。しかし今、外国産農産物の輸入拡大・土地所有者の高齢化・後継者不足などにより、農地や山林が荒廃しています。また都市化などにより面積が減少しています。



写真 田植え後の森下谷津（上高野地区）

どのように市民・企業・農家・行政などが連携し、貴重な谷津・里山を保全し、次の世代に引き継いでいけるのか、学び考えていきましょう。

日時 平成20年3月16日（日）13時30分～16時40分（受付開始13時15分）

場所 総合生涯学習プラザ 多目的ホール（東葉高速鉄道八千代中央駅徒歩5分）

所在地：八千代市ゆりのき台3-7-3（裏面に地図有り） 電話：047(487)3719

内容 1 講演 「里山の意味と保全」

講師 東京情報大学環境情報学科教授 ケビン・ショート氏

2 講演 「里山の生物多様性と市民によるモニタリング調査」

講師 財団法人日本自然保護協会保全研究部

環境省「モニタリングサイト1000里地調査」担当 福田真由子氏

3 報告事項

(1) 西八千代北部特定土地区画整理事業の現状について

報告者 八千代市都市整備部

(2) 水と緑を守る八千代市の取り組みについて

①「八千代市の緑の施策について」

報告者 公園緑地課

②「農地、水、環境保全向上対策事業について」

報告者 農政課

③「谷津・里山保全計画の策定について」

報告者 環境保全課

参加費 無料



写真 市内では希少なニリンソウ自生地（睦地区）

主催・問い合わせ

八千代市安全環境部環境保全課

〒276-8501 八千代市大和田新田 312-5

電話：047(483)1151 内線 3211

e-mail：kankyoul@city.yachiyo.chiba.jp

この講演会は、来る5月18日、千葉市内の東京情報大学でおこなわれる「里山シンポジウム」の前段の分科会の一つとしても位置づけられています。

地図



駐車場は、2時間まで無料、以降30分ごと100円です。駐輪場は無料です。

駐車場が満車の場合は、市役所に止めて、歩いてください。15分程かかります。